



学校だより 12月号

横浜市立日下小学校 令和3年 11月30日

夢に向かって ともに歩み 未来を拓く 日下小

日下小学校 ホームページURL

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/hishita>

相手を思いやる気持ちをもって

校長 金子 孝

日ごとに寒さを感じるこの頃、美しい夕焼けが見られる季節になりました。11月22日から日下小学校では人権週間が始まりました。横浜市の学校では「だれもが」「安心して」「豊かに」生活できる学校づくりをめざしています。各学年で人権目標を決めて取り組んでいます。普段の生活の中でも、相手を大切にした言葉がけや行動ができるような意識が高まるようにしています。日々、笑顔のあふれる学校づくりをこれからも進めていきたいです。

先日、日下小学校区の自治会の方々と話し合いをしました。その中で、子どもたちの遊び方について話がありました。まず道路でスケートボードやキックボードで遊んでいる子どもが増えていることが話題に上がりました。また、危険な遊び方をしている姿も目にするそうです。スケートボードに腹ばいになって乗っていたり、下り坂でスピードが出ていたり、そういった場面を見るとハラハラするそうです。地域の方々も、子どもたちに温かい気持ちをもって見守っていただいています。

交通のひんぱんな道路において、球戯をし、ローラー・スケートをし、又はこれらに類する行為をすることは道路交通法で禁止されています。道路は自動車や歩行者がいないからと言って自由に遊んでよい場所ではないことを教えていく必要があります。

次に、他人の家や集合住宅の敷地に勝手に入って敷石をいたずらしたり、道路に落書きをしたり、柵を越えて崖から降りたりする姿を見かけるそうです。これは、遊びではなく、迷惑行為にあたり、絶対にしてはいけないことです。学校でも、遊び方については指導していきますが、ご家庭でもお子さんの遊び方について話題にしていただければと思います。

☆子どもの遊び方で危険な場面をよく見かける場所

- ・プラウドシーズン地区から笹下ハイツ方面に向かう道路と笹下ハイツ沿いの道路
- ・笹下ハイツ A 棟の駐車場に面しているコンクリートの急斜面
- ・南平台地区のバス通りと立野第二公園の周辺と笹下三丁目 16～19 番地付近

「チャレンジする心」「人とつながる力」コーナー

11月18日(木)3年生が港南区児童音楽会に出演しました。各クラスで練習したりコーダー奏はとてもステキでした。港南公会堂が新しくなって初めての音楽会、往復の道の歩き方もとても上手でした。3年生の成長を感じることができました。



令和3年度 第一回 日下の学校を創る会

を開催しました。

この会は「まち」と学校が一層の信頼関係を築き、相互理解を深め、日下の「まち」とともに歩む開かれた学校づくりをめざし、学校の教育活動について意見交換を行う場として設けられています。

【会員】 町内会長・自治会長・地域の各種団体代表・日下小同窓会・資料館館長
保護者代表・キッズクラブ代表・学童保育たんぽぽ代表・主任児童委員・教職員代表

- ・日 時 令和3年 9月24日(金) 11時 ~ 12時15分
- ・場 所 日下小学校 図書室

1. 令和3年度 学校教育目標及び教育活動について

○学校教育目標実現に向けて（校長より）

- ・知識・技能を身に付けるとともに、表現力・思考力・判断力を育てていく。
- ・小中ブロックで「チャレンジする心」「人とつながる力」を育てていく。
- ・コロナ禍で夏休み後から分散登校を行っているが、通常登校になったときは、学校生活のリズムを取り戻していくようにする。児童にタブレットを貸与している。子どもは操作に慣れるのが早い。
- ・不登校・いじめ対策については、早期発見・早期対応を心掛けていく。子どもたち同士のかかわりなど、変化を見ながら対策を考えていく。
- ・春に運動会を実施した学校（港南区）は少なかったが、無事に実施できてよかった。
- ・児童数は増加傾向にある。令和6年度には、児童数が600人を超える見込み。

2. 創る会の皆様から（抜粋）

- コロナ禍で、地域のもちつき大会も検討中だが、日下地区の行事がなかなか実施できない。
- 運動会では、子どもたちの元気な姿を見ることができてよかった。一日も早い収束を願う。
- 来年度の120周年を見据え、日下小同窓会も連携していく。
- 笹下中学校は今年度50周年を向け、先日式典行事を行った。
- 世の中ではワクチン接種が進んでいるようだが、学校でもいろいろと対応が大変なことだろう。
- コロナ禍での、学校の現状には安心した。
- 昨年度の防犯パトロールには、子どもも参加した。近頃はIHコンロの普及で、「火の用心」を知らない子どもが増えているのではないか。
- 自分の子どもは楽しく学校に通っている。
- あいさつ川柳が上手になってきた。
- いじめ問題については、テレビで気付く。子どもの問題には関心がある。いじめやひきこもりの問題は、その人に寄り添うことが必要。声に出していくことも大事。子どもを地域でも見守っていく。



地域には、
日下小学校の卒業生が
たくさんいらっしゃいます。



保護者や学校とともに子ども達を温かく見守り育ててくださる地域の皆様、ありがとうございます。
今後ともどうぞよろしくお願いたします。